

2024年度

事業計画

四国生産性本部

## 《目 次》

I	基 本 方 針	1
II	事 業 活 動	2
1	普及・啓発事業	2
2	経営品質向上活動	3
3	人材育成事業	3
4	研究会活動	6
5	コンサルティング事業	6
6	生産性交流事業	6
7	調査事業	7
8	労働組合活性化支援事業	7

# I 基本方針

わが国の経済・社会活動は、昨年5月の新型コロナ5類移行に伴い、回復・正常化に向けた動きが順調に進んでいるものの、労働力人口の減少や就業意識の変化を背景とした構造的な人手不足、原材料価格の高騰等が経済活動の制約要因となりつつある。また、AIをはじめとするテクノロジーの急速な進歩への対応や、環境問題、SDGsへの取組など、経営を取り巻く課題は質的にも量的にも増大している。こうした状況を背景に、企業においては、人的資本経営やリスクリングなど、生産性向上の鍵となる「人材」の重要性を改めて認識し、さまざまな取り組みが進められている。

2024年度の事業活動は、会員組織のこうしたニーズを適切に支援していくため、

- ①人的資本の充実に資する講演、セミナー事業、研究会活動の実施
- ②個別の組織ニーズに適切に応え、人材力強化や生産性向上の推進に寄与するコンサルティング事業の推進
- ③生産性運動の推進と会員ニーズの把握を目的とした調査事業、訪問活動の実施
- ④労働組合の活性化の支援

を重点課題とし、四国地域の生産性向上に資する事業を展開していく。

## Ⅱ 事業活動

(下線は新規・重点事項)

### 1 普及・啓発事業

#### (1) フォーラム（講演会等）事業

最先端で活躍する有識者等を講師に招いた「日本のトップを囲む懇談会」や地元企業のトップを講師に招いた「香川地区経営トップを囲む朝食懇談会」を継続開催する。

「総会・理事会の特別講演会」では、時代に即したテーマや企業経営・労使の重要課題等を取り上げて開催する。

香川以外の3県で開催している「生産性革新フォーラム」については、7年ぶりに高松で開催する「西日本生産性会議」に四国内から広くご参加をいただくことなどを考慮し、2024年度は休止する。

##### 《実施内容》

- ・日本のトップを囲む懇談会（上期・下期、各5回）
- ・香川地区経営トップを囲む朝食懇談会（4回）
- ・総会・理事会の特別講演会（6月総会、2月理事会に合わせて実施）
- ・四国新年交流会（四国経済連合会と共催）

#### (2) 西日本生産性会議（高松開催）

西日本の5つの生産性本部の経営者・経営幹部、労組幹部、学識経験者が一堂に会し、新たな生産性運動の展開と実践について話し合う西日本生産性会議を高松で開催する。有意義な成果が得られるよう、準備・運営を万全に行う。

##### 《実施内容》

- テーマ 「生産性改革の新潮流 ～労使で歩む日本再生への道～」
- 主催 中部・関西・中国・九州・四国 各本部の共催
- 開催日 2024年7月25日（木）13：30～18：30  
2024年7月26日（金）9：30～15：45
- 会場 JRホテルクレメント高松
- 参加対象 企業、労働組合、学識経験者、関係官公庁の皆さま 約600名

#### (3) 会員訪問活動

訪問活動については、事業内容の周知に加えて、会員組織の課題解決と新規テーマの掘り起こしをねらいに、全職員参加のもと実施する。2024年度は、事業参加実績が少ない会員（約140機関）を重点に訪問活動を実施し、教育ニーズ等の把握、セミナー事業やコンサルティング事業の周知・理解促進をはかり、事業認知度の向上や参加人数の拡大につなげる。

また、2023年度に実施した非会員企業訪問については、訪問先各社のニーズに応じて再訪問やメール配信等を通じて適切にフォローしていく。

#### (4) 広報活動

ホームページやメール配信、SNSなどデジタル媒体を効果的に組み合わせ、タイムリーな情報発信を推進していく。

プレスリリースによるマスコミへの情報提供を通じて本部事業を紹介し、認知度向上や事業参加拡大につなげる。

## 2 経営品質向上活動

「四国経営品質協議会」活動を中心に、日本経営品質賞受賞組織のトップや経営革新推進者などを招いたベストプラクティス研究<sup>(※)</sup>、他地域の受賞組織等を訪問する視察団の派遣等を行う。〔(※) 西精工株式会社：2023年度「日本経営品質賞」受賞〕

経営革新を推進するアセッサー資格が取得できる、四国で唯一の人材育成プログラム「顧客価値経営 実践推進者コース」を継続開催する。

### 《実施内容》

- ・定例会（7回）
- ・経営品質向上基礎セミナー（2回）
- ・顧客価値経営 実践推進者コース
- ・経営品質オープンセミナー
- ・ベストプラクティス国内視察団

## 3 人材育成事業

セミナー開催数については現行の 60 コース程度を基本に、人的資本経営の時代における企業価値を高める組織の構築や、人材の定着・活用など、現在多くの企業が直面する課題の解決をテーマとしたセミナーを新規開催する。

管理能力や論理的思考力、コミュニケーション能力など、ベーシックな内容のセミナーや、経営幹部対象の「プレミアムセミナー」など会員組織のニーズ・評価が高いセミナーについて継続して実施する。

研修効果や受講者の利便性を考慮し、内容に応じて、引き続きオンラインを活用したセミナーを企画・実施する。

教育計画や人材育成施策が未整備の組織やその見直しを検討している組織を対象に、「教育計画の立案・見直しセミナー」を無料セミナーとしてオンラインで開催する。

### 《実施内容》

《（新企画）は2024年度に新設、（リニューアル）はプログラム・講師などを変更》

#### ① マネジメント教育

##### [経営者・経営幹部]

- ・ <プレミアムセミナー> 経営幹部のためのエグゼクティブ・リーダーシップ講座  
【2日間通学制】
- ・ <プレミアムセミナー> 経営幹部のための実践的経営戦略講座【2日間通学制】
- ・ 経営幹部に必須の法律知識とコンプライアンスセミナー
- ・ 経営幹部のための決算書の読みこなしと経営分析セミナー
- ・ 経営幹部のための組織開発セミナー（新企画）

## [管理者]

- ・管理能力強化研修【2日間通学制】
- ・ケーススタディで学ぶマネジメント実践研修
- ・新任管理者研修【2日間通学制】
- ・女性リーダー・管理者研修
- ・次世代女性リーダー育成研修
- ・Z世代部下の育成スキル向上セミナー *(新企画)*

## ②社員基礎教育

### [中堅・若手社員]

- ・中堅社員パワーアップ研修【2日間通学制】
- ・若手社員パワーアップ研修【2日間通学制】

### [新入社員]

- ・フレッシュマン研修【1泊2日合宿】
- ・フレッシュマンフォローアップ研修

### [内定者]

- ・内定者研修【オンデマンド】

## ③テーマ別教育

### [総務・人事・労務・法務分野]

- ・教育計画の立案・見直しセミナー【無料セミナー】 *(新企画)*
- ・人事労務基礎セミナー
- ・社会保険・労働保険基礎セミナー
- ・ビジネスで必須の法律知識の基礎習得セミナー
- ・労基署対応実務セミナー
- ・秘書業務セミナー *(新企画)*
- ・年末調整実務セミナー
- ・定年延長・再雇用制度の見直し実務セミナー *(新企画)*
- ・事例分析から学ぶ、様々な「労務トラブル対応」実務セミナー

### [営業・マーケティング分野]

- ・営業担当基礎力養成セミナー
- ・実務に活かすマーケティング入門セミナー *(リニューアル)*
- ・5つのステップで学ぶ台本営業セミナー *(新企画)*
- ・提案営業スキルアップセミナー *(リニューアル)*
- ・印象を上げ、提案の説得力を増す「声と話し方」セミナー

### [製造・生産管理分野]

- ・現場に定着する実践5Sセミナー (リニュアル)
- ・ヒューマンエラー防止対策セミナー
- ・生産現場リーダー実践・実行力強化セミナー
- ・品質管理セミナー (新企画)
- ・棚卸業務と在庫管理の進め方セミナー (新企画)
- ・製造現場のムダ取り実践セミナー (新企画)
- ・調達・購買の基礎とコスト削減セミナー
- ・製造現場の“問題発見・着眼力”向上セミナー

### [経理・財務分野]

- ・経理実務基礎セミナー
- ・生成AIによる財務分析の実践と業務への活用セミナー (新企画)
- ・財務諸表の読み方セミナー
- ・税務知識習得セミナー (新企画)
- ・経理実務力強化セミナー

### [ビジネススキル分野]

- ・業務効率化のためのITスキル向上セミナー
- ・若手のための伝える力向上セミナー
- ・仕事の質とスピードを高める「4つの力」向上セミナー
- ・メンバーの特性に合わせた部下・後輩指導力強化セミナー
- ・強い組織づくりのための「5つの仕事力」強化セミナー
- ・傾聴力・質問力アップセミナー (新企画)
- ・WIN-WINの結果へと導く交渉力強化セミナー (新企画)
- ・ビジネスに役立つ論理的な文章の書き方セミナー (リニュアル)
- ・心理的安全性を満たしメンバーの成長を促す“1on1ミーティング”セミナー (リニュアル)
- ・管理者・リーダーのためのハラスメント防止セミナー (新企画)
- ・論理的・体系的に学ぶ問題解決力向上セミナー (リニュアル)
- ・使える業務マニュアルの作り方・活かし方セミナー
- ・プレゼンテーションスキル向上セミナー (リニュアル)

### (参考) オンラインセミナー再掲

- ・内定者研修【オンデマンド】
- ・教育計画の立案・見直しセミナー【無料セミナー】 (新企画)
- ・実務に活かすマーケティング入門セミナー (リニュアル)
- ・生成AIによる財務分析の実践と業務への活用セミナー (新企画)
- ・業務効率化のためのITスキル向上セミナー
- ・心理的安全性を満たしメンバーの成長を促す“1on1ミーティング”セミナー  
【オンライン併用】 (リニュアル)

#### 4 研究会活動

専門分野の深掘りを目指す研究会活動については、研究会会員のニーズを踏まえたタイムリーなテーマを設定するなど、一層効果的なプログラムを提供する。

開催方法については、カリキュラムに応じてオンライン受講を活用するとともに、研究会活動の本旨である会員間交流を促進するため、会場開催のみの例会を設定する。

「生産現場改善研究会」については、現場の視察を重視する観点から視察回数をコロナ禍前の4回に戻して実施する。

「事業開発研究会」については、引き続き、「香川大学イノベーションデザイン研究所」との連携強化を図り、地域の事業創出に向けた協働活動を推進する。

##### 《実施内容》

- ・労使研究会（7回）
- ・人財採用・育成研究会（7回）
- ・企業会計研究会（6回）
- ・生産現場改善研究会（5回）
- ・事業開発研究会（4回）

#### 5 コンサルティング事業

「経営診断・指導」については、経営戦略に合致する人事制度改定、DXによる業務革新や生産現場改善、採用支援など個別組織のニーズに応じたコンサルティングを行うとともに、組織ごとの課題に対応したオーダーメイドの「企業内研修」を企画・実施する。

逆求人型の「採用支援ツール」については、応募者以外の学生にも企業側からアプローチできるメリットを活かし、導入企業の人材獲得を支援する。

#### 6 生産性交流事業（視察事業）

「海外視察研修団」については、四国経済連合会との共催で、新規事業開発や産学連携、高度外国人材の活用などについての知見を拡げることを中心に、近年成長の著しいマレーシア、シンガポールへの視察を実施する。

##### 《実施内容》

- 訪問先 マレーシア（クアラルンプール）、シンガポール
- 研修テーマ
  - ・アフターコロナのビジネスイノベーションと高度外国人労働者の受け入れに関する調査
  - ・スタートアップなど成長企業の新たなビジネスモデル・成長要因の調査
  - ・産学連携による新規事業事例の調査 など
- 参加対象 経営幹部ならびに次代を担う実務者クラス  
(団長：笥 善行 香川大学イノベーションデザイン研究所長)
- 研修時期 2024年5月12日（日）～17日（金）（6日間）



## 7 調査事業

生産性向上や働き方見直しなど、会員企業の意識や取り組みの変化を的確に把握するため、アンケート調査を継続実施し、事業計画への反映をはかるとともに、調査結果の概要を公表する。

## 8 労働組合同活性化支援事業

生産性運動についての啓蒙活動を強化し、理解の拡大・深化を図るとともに、労働組合が抱える課題をテーマとした研修や先進的労働組合同活動の事例研究などを実施することにより、労働組合同の組織力や活動の強化を支援する。

以 上